

第17回シニアアンサンブル全国大会

牛久シニアアンサンブル



牛久SEのメンバーの大半が「遠いので参加しない」との意向が強かったのですが、総務・森山様の提案で牛久市が所有する大型バス（無料）の借用運行を申込み事を計画しました。バスの都合で最後まで聞くことは出来ませんでした。他楽団の素晴らしい演奏を聴くことは大変勉強になった事と考えます。そして、昼食の団欒も含めて楽しい一日が過ごせた事と思っております。

又、今回は来場者も沢山で、前回とは違った大規模な催しとなり、松永理事長を始め関係者の皆様には大変お世話になり有難う御座いました。これからも牛久SEは楽団のレベルアップを目指し頑張っていきたいと考えております。

牛久シニアアンサンブル 代表 福永真敏

上総シニアアンサンブル



上総SEは、2007年の市川大会以来2回目の参加で、緊張の演奏ではありましたが、大会運営円滑で素晴らしい大会でした。

ステージ交換時緞帳を開閉することで、舞台上の慌たしさを見せることなく入れ替えられました、緞帳が下がっている間に次の演奏団体と曲の紹介が、各楽団のメンバーにより行われ総合同会からのインタビューにより楽団の特徴も引き出され、良い進行でした。

演奏会終了後の懇親会は各テーブルで他の楽団のメンバーと交流が出来、盛り上がったのと指導者、代表者の一言では、各団の良い点、困っている点の正直ベースの声も聞かれ、お茶菓子とペットボトルのお茶だけの会でしたが、コストパフォーマンスの良い大変楽しい懇親会になりました。

上総シニアアンサンブル 黒岩克司

茂原シニアアンサンブル 昴



全国大会で演奏した花のワルツは昨年の昴、演奏会の中の一曲です。楽譜をいただいたのが昨年の初めて、なんとクラリネットソロに挑戦することになりました。ところが指使いが難しくても足も出ない、合奏の度に緊張して心臓がすごい音を立てるのでますます上手く出来ないという日が続き、それでもなんとか昨年12月の演奏会では流れに乗って演奏することが出来ました。

全国大会も花のワルツに決まり、更に練習を重ねましたが本番当日はまた心臓がすごい音を立て指が動かなくなりミスが出てしまいました（涙）

この一年余りの間、難しい曲に挑戦することが出来てとてもいい経験になりました。次の全国大会ではもっと素敵な音色の演奏をしたいです。

茂原シニアアンサンブル 昴 大久保知子